

新潟市巻ほたるの里公園 令和6年度事業計画

新潟市長 中原 八一 様

指定管理者

株式会社 福井開発

代表取締役 小川明彦

令和6年度事業計画

1. 運営

目標値

集客計画

営業時間

休館日

年末年始

2. 管理

組織・人員体制

3. その他

自己評価の手法

4. 収支予算

1. 運営

■目標値

年度	目標値（人）	年間入館者数（人）	前年対比
平成 26 年度	-	130,436	94.6%
平成 27 年度	-	129,094	99%
平成 28 年度	-	130,714	101.3%
平成 29 年度	-	119,592	91.5%
平成 30 年度	-	124,888	104.4%
平成 31 年度	132,000	123,465	98.8%
令和 2 年度	116,600	89,024	72.1%
令和 3 年度	100,744	79,669	89.4%
令和 4 年度	148,200	164,801	206.9%
令和 5 年度	170,000	140,070（見込み）	85%
令和 6 年度	154,500	-	-%

令和 5 年度の入館者数目標は 170,000 人で設定しておりましたが、昨年 3 月に施設内の浴槽からレジオネラ菌が検出されたため 3 月 27 日から 4 月 8 日までの臨時休館に加え、各メディアで報道を受けて入館者数が減少しました。

今年度の年間入館者数は 140,070 人と予測しており、目標達成率は 81.4%、前年比では 85%と見込んでおります。

1. 令和 5 年度 4 月の臨時休館

令和 5 年度 4 月には、レジオネラ菌の検出に伴い、4 月 1 日から 8 日まで臨時休館としました。この期間中、お客様にはご心配とご不便をお掛けしましたが、衛生管理体制の見直しと強化に向けた取り組みを行いました。

2. 令和 5 年度に実施したイベント

令和 5 年度には、以下のようなイベントを実施し、地域の交流と活性化に努めました。

◎日本酒風呂

地元西蒲地域の酒蔵五蔵の日本酒や酒粕をお風呂に入れる日本酒風呂では、各酒蔵のお酒を PR することで県外の方にも地域の魅力を発信することができました。

◎星空ウォッチング

新潟大学天文部の学生による星空ウォッチングを開催しました。

子どもから大人まで楽しめるイベントになったことと地元大学生との産学連携が実現

しました。

◎ゲスト熱波師イベント

サウナ室で行われるイベントのひとつである「熱波イベント」にて県外の有名熱波師をお招きし「ゲスト熱波イベント」を開催しました。SNS 等で注目を浴び、サウナ好きの20代～50代男性の来館者を増加させ地域を活性化させました。

3. 令和6年度の事業計画

令和6年度においては、以下の施策を実施することで、より多くのお客様に利用していただき、地域への貢献と活性化を図ります。

◎館内設備の更新

機能性の高い設備への更新をすることで、より快適で魅力的な温浴体験を提供し、顧客満足度の向上を図ります。

◎地域との連携強化

地元企業や団体との連携を深め、地域経済の活性化や地域のイベントの開催を支援に努めます。

◎イベントの多様化

地域のニーズに合わせた多彩なイベントを企画し、さまざまな層のお客様に楽しんでいただけるよう努めます。

令和6年度の目標入館者は154,500人で設定いたします。14,430人は下記のイベントを開催することで集客し、前年比110.3%を目標としています。

<集客イベント>

- ・曜日ごとに異なるポイントアップイベント
- ・お楽しみパック（泥パック、酒粕パック など）
- ・お楽しみ風呂（ゆず風呂、ボイセンベリー風呂、日本酒風呂など）
- ・地元神楽倶楽部による『神楽練り歩き』
- ・甘酒ふるまい
- ・ワークショップ
- ・スタッフによるピアノコンサート
- ・土日家族の日（お子様入館料割引、ポイントアップ、カップポテト販売）
- ・サウナイベント（アウフグース、熱波、アロマロウリュ、地元の野草スチームサウナなど）
- ・風呂の日（回数券購入でポイント10個）
- ・ジョニー江口のマグロ解体ショー

<割引関係>

- ・新潟日報「日帰り温泉パラダイス」掲載
- ・新潟市勤労者福祉サービスセンター
- ・燕西蒲勤労者福祉サービスセンター
- ・三条市勤労者福祉共済割引
- ・日本教育公務員弘済会
- ・巻商工会
- ・学生割引 ※期間限定
- ・新成人応援企画 ※期間限定

■営業時間

10：00～22：00

■休館日

毎月第1・3水曜日・12月31日

ただし、12月と1月は第1水曜日のみ休館とする。

休館日が祝日の場合は翌日を休館日とする。

休館日の作業内容

館内設備メンテナンス、部門ミーティング、全体ミーティング
イベント会議、スタッフ研修、営業会議

2. 管理

■組織・人員体制

本社のバックアップ体制のもと、利用状況に応じ適切な職員数を配置し、職員の教育、研修を行い、公共施設を運営するにふさわしい一定レベル以上の品質を確保できるよう努めてまいります。

人員

マネージャー	1名
サブマネージャー	1名
フロントスタッフ	7名
清掃・設備スタッフ	22名
食堂スタッフ	16名

3. その他

■自己評価の手法

- ・アンケート
- ・ISO9001 を活用した PDCA サイクル
- ・スタッフミーティングによる「お客様からの声」の吸い上げ
- ・教育訓練書